

件名：新型コロナウイルス対策に関するマダガスカル政府発表（6月29日分）

○ポイント

- 6月29日（月）、マダガスカル政府が、新型コロナウイルス対策に関する発表を行いました。発表の時点での感染確認件数は累計2138件です。
- 事態は刻々と変わりますので、最新情報の入手に努めてください。

○本文

6月29日（月）の新型コロナウイルス対策に関するマダガスカル政府発表の要点は以下のとおりです。

以下2の発表にあるとおり、新型コロナウイルスの予防措置違反者に対する取締りが強化されています。十分に注意してください。

1（1）6月29日（月）の新規感染確認は60人で、これによって、累計感染者数は2138人となりました。

新規感染確認された60人のうち、49人がアンタナナリボで、11人がムラマンガで確認されました。

（2）新規快復者は22人で、これによって累計快復者数は966人となりました。22人の新規快復者は、13人はアンタナナリボで、9人はトアマシナで確認されました。

（3）入院者は昨日比で35人増の1152人となりました。

（4）重症者は昨日比で24人増の48人となりました。

重症者48人が収容されている病院、都市などは以下のとおりです。

27人 ベフェラタナナ病院（アンタナナリボ）

16人 アンドハタペナカ病院（アンタナナリボ）

2人 アンチラベ

2人 アヌシアラ病院（アンタナナリボの北、郊外）

1人 ムラフエノ病院（トアマシナ）

（5）新たな死亡者が2人確認され、累計死亡者数は20人となりました。

2 新型コロナウイルス対策オペレーション司令センター（CCO）調整官のアンジアンカジャ将軍がテレビ出演し、以下のとおり述べました。

（1）国家警察及び憲兵隊に加えて、市警察及びフクタン職員らが、新型コロナ感染予防のための措置実施のために取り締まりを行っており、違反者の逮捕も行われている。本日6月29日（月）の朝6時から10時までの間に、アンタナナリボでタクシーベ38台が取締の対象となり、78人の運転手及び運転助手が逮捕された。また、マスクをしていない者70人についても、逮捕された。

（2）アンタナナリボ市内の192のフクタンの役場、及びアンタナナリボ郊外のAtsimondrano及びAvaradranoのフクタン役場、郡（district）の役所、タクシーベ及び市場の消毒作業が実施された。消毒作業はアンタナナリボ市の消防署員及びレスキュー隊員によって行われた。

（3）タクシーベの停留所付近等に手洗い用の設備が設置された。

（4）新型コロナウイルスの診察及びウイルス検査を行う Village Voara という施設（アンタナナリボ市内、アンドハタペナカ地区）は既に完成しており、機材は明日から搬入が開始され、今週中にも受付を開始する。

（5）トアマシナで偽CVOの製造・販売を行った者11人が摘発され、4人は拘留され、7人は保釈されている。裁判は7月1日に実施予定。拘留されている4人のうち3人が女性である。政治的な妨害行為との見方もあるが詳細は不明である。

事態は刻々と変わりますので、引き続き政府から最新情報の入手に努めるとともに、手洗い、うがい、マスク着用などの通常の感染症対策を行い、体調に異常がある方は早めの医療機関受診を心がけてください。

【参考：関連する日本のウェブサイト】

新型コロナウイルス感染症（外務省 安全海外ホームページ）

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

新型コロナウイルス感染症について（厚生労働省ウェブサイト）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

日本国国立感染症研究所（コロナウイルスに関して）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc/2482-2020-01-10-06-50-40/9303-coronavirus.html>